取扱説明書 ―― 保管用

屋外用・ブラケット

（壁付け専用・防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

YA2－023

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書いてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕 様

品　名	適合ランプ	使用電圧
AF-2256 AF-2257 AF-2258	E26電球形蛍光ランプ EFD13Wまで×1灯	AC100V （±6%）

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険をしめします。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
○壁面以外の場所
○補強材の無い場所への取り付け
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
○金属製ボックスカバー、樹脂製ボックスカバーへの取り付けはしないでください。
○凸凹のある面には取り付けないでください。
★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
○浴室など湿気の多い場所への使用
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ 取り付け方向指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

⃠ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

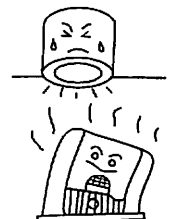
❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となることがあります。

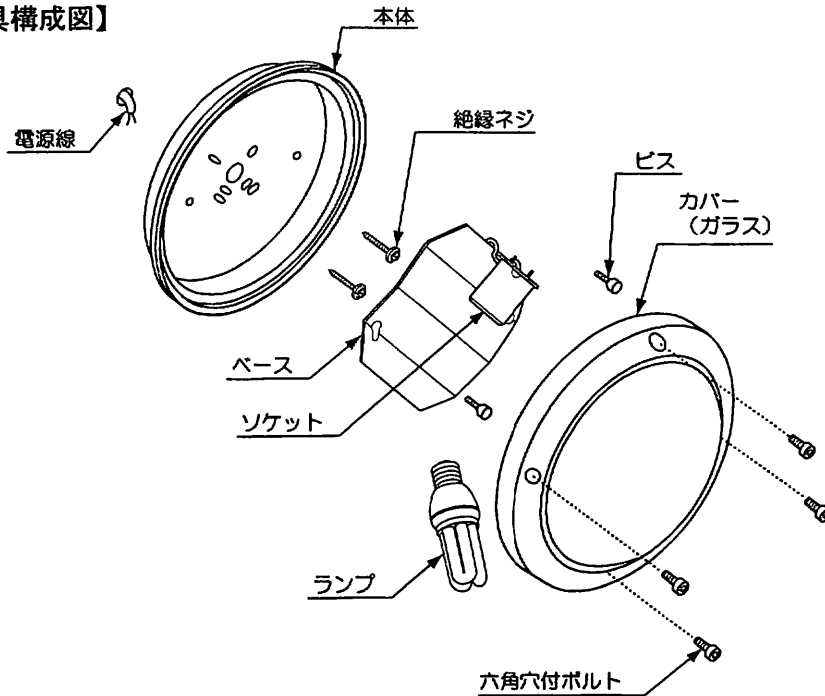
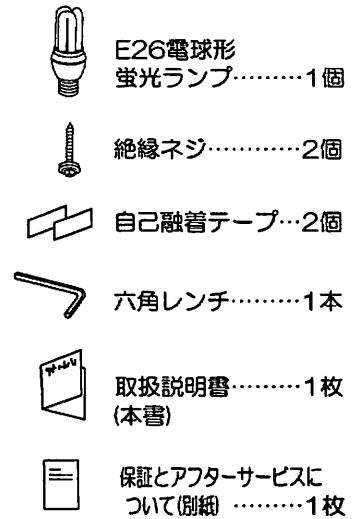
⃠ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。
（蛍光灯タイプのみ）

❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
**★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯や、器具の故障の原因となります。**

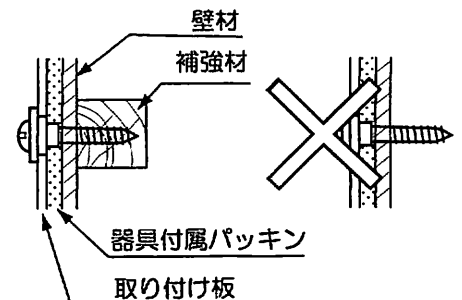
⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱による、カバーの変形や火災の原因となります。

⃠ ヒビの入ったカバーや、一部欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

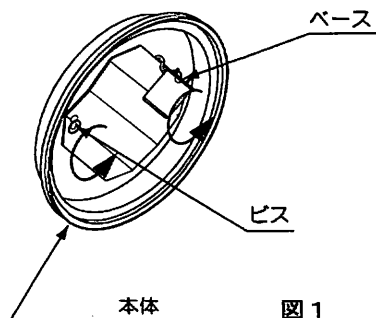
（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

取り付け場所の確認

⚠警告 ❶ 付属の座付木ネジで取り付ける場合、必ず補強のある場所に取り付けてください。

★補強材のない場所に取り付けると器具の落下事故の原因となります。
★コンクリートなど付属の絶縁ネジを直接取り付けられない場所には、金属製木ネジプラグ（カールプラグ等）を別途施工してから取り付けてください。
（付属の絶縁ネジのサイズ：ネジ径φ3.8、長さ38mm）

取り付け方 ⚠注意 ❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告 ❶ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備がありますと器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に

図１

1. 本体にセットされているベースを2ヶ所のビスをゆるめてはずしてください。(図1)

（AF-2258の場合は、先に遮光板をはずしてください。）

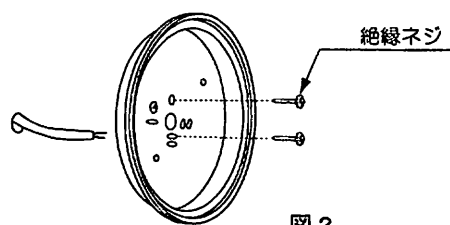



図2

2．本体を、絶縁ネジで取り付けてください。（図2）

⚠警告

❶ 取付方向が指定されています。本体表示にしたがい、正しい方向に取り付けてください。

★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電器具落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。

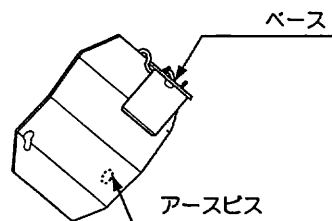



図3

3．ベースの裏にアースビスがあります。（図3）
D種接地工事を施してください。

図4

4．電源線を接続します。

電源線の被覆むいてリード線と接続してください。（図4）
裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻付けた上、絶縁テープを巻いてください。

★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

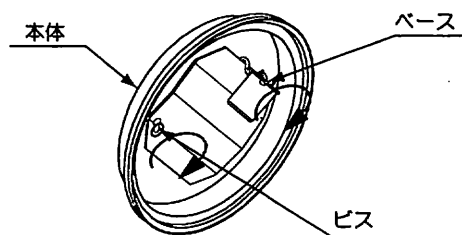



図5

5．電源線をベースの下へ収納し、本体にビスで取り付けてください。（図5）

（AF-2258の場合、次に遮光板を取り付けてください。）

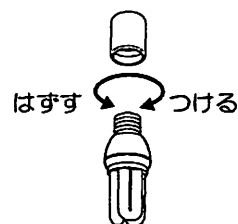



図6

6．ランプをソケットに取り付けてください。（図6）

器具に表示されている電球かを確認し、右へ回しながらねじ込んでください。

⚠注意

❶ 電球は乱暴に扱わないでください。
★電球が割れて「けが」をする恐れがあります。

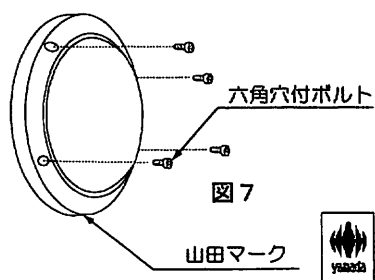



図7

7．カバーをセットします。（図7）

山田マークを下側にして、カバーを本体にはめ込みカバーを押しつけながら、付属の六角レンチで、ボルトをしっかりと締付けてください。

⚠注意

❶ ボルトは４ヶ所均一にしっかりと締付けてください。
★カバーの落下の原因となります。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて

⚠注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

●ランプ交換について：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。
器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電の事故の原因となります。

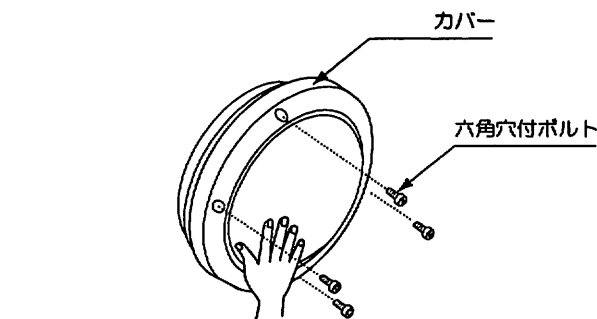
●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。

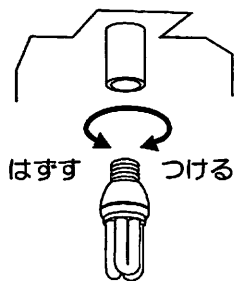
●濡れた手で触らないでください。 **★感電、事故の原因となります。**

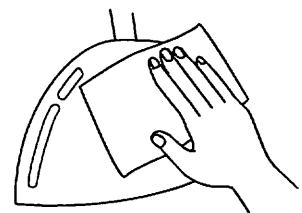
●ランプは乱暴に扱わないでください。 **★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**

●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、不点灯や点灯不良（チラツキや立ち消えなど）の原因となります。また安定器の異常発熱などによる事故、故障の原因となります。

●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1. スイッチを切ります
2. カバーをはずします
   ①カバーを手で押さえながら、六角穴付ボルト(4本)を取りはずします。
   ②カバーをそのまま手前にはずします。
3. ランプをはずします
   ・ランプを左に回してはずしてください。
4. 新しいランプをセットしカバーを取付けてください。
   （「●取り付け方」の「6」「7」をご参照ください。）

⚠ カバーにヒビが入っていたり、一部が欠けている場合には直ちに新しいカバーと交換してください。
★カバーの落下事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください。）**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。